



平成26年度テーマ

至誠

長崎県立諫早東高等学校

Tel : 0957-36-1010 (事務室) 0957-36-1070 (職員室)

FAX : 0957-36-1011

http://isahayahigashi.netcommons.ac/

ホームページにもアクセスしてみてください。

校長室の窓から

校長 山本 寛 瑞

耐寒強歩大会

2月9日(金)に耐寒強歩大会がありました。昨年は実施できませでしたので、1年生も2年生も初めての大会でした。朝は一番の冷え込みで、寒暖計はマイナス1度をさしていました。スタート直後はやや寒さがあったものの、後半には体温の上昇と気温の上昇もあり、暖かく思った人も多かったと思います。

このような体育行事は、好きな人嫌いな人がはっきりと分かれてしましますが、班別に編成された仲間と協力をして実施するところに大きな意味があります。『仲間と目標に向かってひとつになる。何かを成し遂げる。』という体験は、人生の中でも貴重な体験だと思ってください。学校(地域)で行う行事を冷めた目で見ないで、積極的に取り組んでいくと、いつもと違った自分に出会えるかもしれません。私も後半の数キロを、一年女子グループと一緒に最後尾をゴールまで歩かせてもらいましたが、またひとつ、東高での思い出を作ることができました。生徒諸君に感謝します。保護者の皆さん、3年生の有志の皆さん、お手伝いありがとうございました。

まもなく、3年生は卒業です。さすがは、3年生という姿を見たいものです。2年生、1年生の皆さん。次は君達が学校を創りあげる番です。期待をしています。



～ YELL ～

生徒指導部より

**サヨナラは悲しい言葉じゃない それぞれの夢へと 僕らを繋ぐ YELL
いつかまためぐり逢う そのときまで 忘れはしない 誇りよ 友よ 空へ
僕らが分かち合う言葉がある ころからころへ 声を繋ぐ YELL
ともに過ごした日々を 胸に抱いて 飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の 空へ
いきものがかり「YELL」より**

平成27年3月1日 平成26年度 第32回 卒業式が挙行されます。3年生は、苦しかったことや楽しかったことなど多くの不安と明日への希望を胸に抱いて、この諫早東高を旅立っていきます。

1・2年生は、厳粛で立派な卒業式を作りましょう。全力で歌おう。全力で見送ろう。全力で心を込めよう。全力で身だしなみを整えよう。卒業式は、数多くある学校行事の中でも最もおごそかで心が引き締まる式です。最強行事と言っても過言ではありません。

3年生に、全力で『YELL』を贈りましょう。

～先輩からのメッセージ～

選路指導部より

2月5日、本校卒業生から下記の手紙が届きました。自分になりたい職業である教師になるために、教員採用試験合格を目指して頑張っていたそうです。ついに、努力の成果として採用試験に合格し、憧れの職業に就くことができるようになりました。これからが社会人1年目のスタートです。本校職員一同、ますますのご発展とご活躍をされることを心からエールを送りたいと思います。

皆さんも、先輩に続いて東高で自分の夢を実現させましょう。

拝啓 厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

東高を卒業してから、月日の流れの速さを感じさせられるばかりですが、私もこの春、いよいよ大学を卒業し、社会人となります。

過日、ご報告させていただきましてとおり、4月からは公立中学・高校の教員です。校種はまだ決定しておりませんが、いずれにせよ、生徒の人生に深くかかわる立場の者として身の引き締まる思いです。

……（一部抜粋・省略）……

敬具

※追記 本校卒業生が今年、小学校の教員採用試験に合格し採用されたり、長崎大学経済学部3年次編入試験にも合格したりとの吉報が届いております。

～忘れものしないためのルーチン～

保健相談部より

「生活改善アンケート」の中に「提出物や締切り、先生の指示・連絡を忘れてしまうことがある」という項目があります。忘れないようメモしても「メモした紙きれをなくす」こともよくあります。

ルーチン (routine) とは、決まった行動パターンのことです。忘れないために自分に合ったルーチンを身につけましょう。

1. メモを紙きれでなく、決まったノートやスケジュール帳にメモする。
2. ノートやスケジュール帳、プリントを決まった場所に保管する。
3. メモを必ず使う場所、必ず見る場所、邪魔になる場所に保管する。

女優の中村玉緒さんは、「履いていく靴の中に用件を書いたメモを入れておく」「洗面台の鏡の顔が写る場所にメモを貼り付けておく」そうです。



情報モラルの向上及びトラブル対応 (その2)

スマホが奪っているもの

- ① 時間 勉強の時間、読書の時間、親子や友だちどうしで顔を合わせて会話をする時間。
- ② お金 使用料が月7千円として、3年間で約25万円。大学の入学金と同じ位のお金。

正月に入ったそば屋さんでのことです。隣の席にスマホを手にした4人組の親子が座りました。そして、食べ終わるまで全員がスマホを見て、会話はありませんでした。その光景に少し考えさせられました。スマホが私たちの生活から奪っているものもあるということを大人も子どもも気づき、使い方に気をつけたいものです。

【2学年主任 鈴木勝久】

事務室より

悪ふざけはほどほどに・・・

どこの学校に行ってもやんちゃな生徒はいる。ドアを壊したり、ガラスを割ったり。まったくこれが高校生のすることかとあきれてしまうが、多くは友人との悪ふざけが度を越えてしまった結果である。しかし、本人や他人がケガしてしまうとなるとただの悪ふざけでは済まないことになる。特にガラスの破損については思わぬ重大な事故につながる危険性もある。場合によっては命にかかわったり、傷跡が残ったり、また、それらにかかる損害賠償が発生したりと自分だけの責任で済まされないことになってしまう。ここであらためて小中学生の気分を卒業し、結果を想像しながら行動ができる高校生を目指して欲しい。